

# 藤枝市有機農業実施計画

## 1. 市区町村

藤枝市

## 2. 計画対象期間

令和5年度から令和9年度

## 3. 対象市町村における有機農業の現状と5年後に目指す目標

### ア 有機農業の現状

本市は、静岡県のおぼ中央に位置し、温暖な気候などに恵まれていることから、南部地域では大井川の扇状地として肥沃な志太平洋野が広がり、多品目栽培が行われている。また、古くから茶の集散地として栄え、茶を基幹産業とした農業の振興を展開している。

こうした中、本市では、国の環境保全型農業直接支払交付金の対象となる有機農業を強力に推進しており、現在、法人経営体が6社、個人経営体が17者の合計23経営体が有機農業に取り組んでいる。

栽培品目は、茶と水稲が主なもので、栽培面積ベースでは茶が43.3ha(78.5%)、水稲が10.95ha(19.83%)、続いて野菜が0.65ha(1.18%)、果樹が0.27ha(0.49%)であり、茶や水稲の生産に取り組む経営体をはじめ、様々な有機農産物が生産されている。

基幹産業であるお茶については、アメリカをはじめ、台湾、ヨーロッパなどで需要が高まっている有機茶の海外輸出を推進し、茶業再興と農家所得向上に繋げるため、有機JAS認定経費等への補助のほか、有機茶園転換農園への奨励金を助成することで、海外輸出の体制を構築している。

また、未来へ繋がる茶園の形成に向け、国、県、JA、生産者等と連携しながら基盤整備事業を推進しており、営農の効率化と併せて荒廃農地の解消に繋げている。

さらには、乗用型茶園管理機の導入についても支援しており、生産作業の省力化、効率化、低コスト化を図り、安定した茶業経営の拡大を目指している。

水稲については「水田除草用ロボット」といったスマート農業機器の試験導入により、省力化に取り組む生産者をはじめ、学校給食への有機米の導入予定を契機に、有機米生産者の取組意欲が高まりつつある。

有機農業の推進における課題は、生産の基盤となる有機栽培農地の団地化をはじめ、生産者の取組面積の拡大や新たな生産者の確保であり、新規就農者の獲得をはじめ、慣行栽培から有機栽培への転換を強力に推進する必要がある。

さらには、有機農産物が消費者から高く評価され「選ばれる食材」となるよう、消費に対する方策を検討する必要がある。

### イ 5年後に目指す目標

取組内容	R3年度	R9年度
有機農業の面積拡大	54.29ha	75.29ha
有機農産物販売量の拡大	101.83t	151.51t
有機農業者の増加	23人	29人

## 4. 取組内容

### ア 有機農業の生産段階の推進の取組

#### 有機農産物の海外輸出への支援

有機農産物の海外輸出を推進するため、有機 J A S 認定取得経費と残留農薬検査に係る経費の一部補助や、有機圃場転換農園への奨励金を助成することで、生産者の負担を軽減し、さらなる海外輸出を実現する。

#### 有機圃場団地化

- ・地域計画（旧人・農地プラン）の策定と連携するなかで、有機栽培農地と慣行栽培農地を隔てることや、有機栽培農地の団地化を推進し、既存の生産者や新たな生産者が取り組みやすくなるよう地域の話し合いを行う。
- ・国、県、J A、生産者などと連携しながら基盤整備事業の推進や、乗用型管理機導入を支援することで、高品質で効率的な生産体制を整えていく。

#### 有機稲作研究会の発足

新規就農者の確保や慣行栽培から有機栽培への転換を推進するため、「誰でも有機栽培ができる技術体系の確立」に向けた研究会の発足を検討する。

#### スマート農業機器導入への支援

農業者の高齢化や担い手不足の中、農業生産における省力化、生産性の向上を目的に、水田除草用ロボットなどのスマート農業機器購入経費の一部を補助することで、生産面積の拡大をはじめ、新たな生産者の確保を図る。

#### 有機堆肥の開発

堆肥の地域内利用を促進するため、地域資源である畜産堆肥を活用した、新たな有機質肥料の開発を検討する。

### イ 有機農業で生産された農産物の流通、加工、消費等の取組

#### 加工品やメニューの開発

市内の飲食店などと連携し、有機農産物を活用した新たな加工品やメニューの開発を行うことで、有機農産物の P R 及びブランドの確立を目指す。

#### 学校給食への有機食材の提供

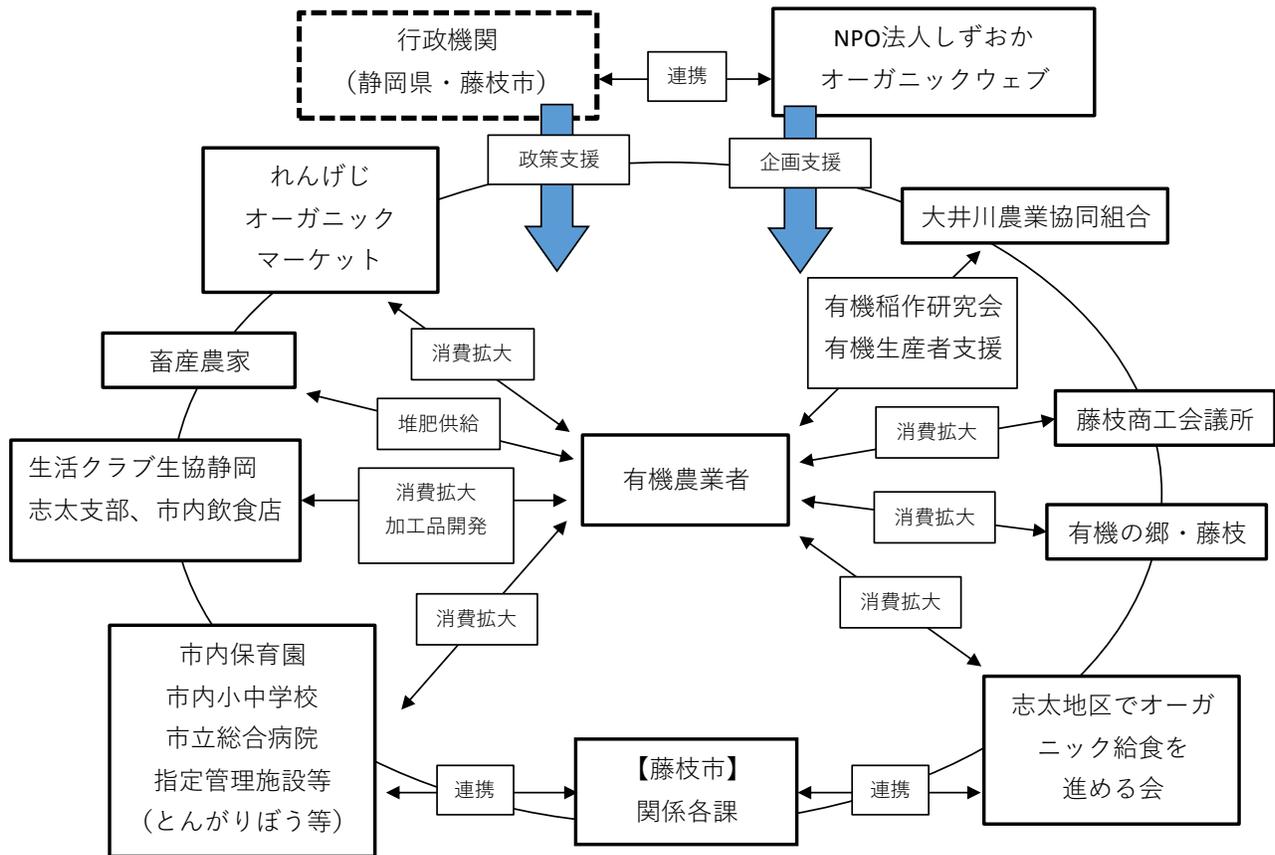
学校給食、保育食などへ有機食材を提供することにより、安定的な消費先を確保するとともに、児童・生徒たちの健康や地域農業の学び、環境への関心といった食育を推進し、併せて有機農産物の P R を行う。

#### 消費 P R 活動

- ・有機食材の消費拡大に向け、市内イベントやオーガニックマーケットなどと連携し、有機農産物の P R 及び消費拡大に繋げる。
- ・市内スーパーや直売所等に有機農産物販売コーナーの設置を推進する。
- ・ふるさと納税返礼品へ有機農産物を出品することで、全国に向け本市の有機農産物の魅力を発信し、生産者の販路拡大に繋げる。
- ・有機食材の購入や飲食ができる店舗のチラシやマップ等を作成し、市民へ向けて P R することで、有機農産物の消費拡大に繋げる。

5. 取り組み推進体制

ア 実施体制



イ 関係者の役割

行政機関 (静岡県・藤枝市)

「藤枝市有機農業実施計画」に基づく事業に必要な事務・政策支援に関すること

NPO 法人しずおかオーガニックウェブ

企画支援に関すること

有機農業者

担い手の確保、取組面積の拡大、販路開拓、スマート農業機器の導入、有機農産物の PR、圃場の団地化、栽培技術研修会に関すること

畜産農家

堆肥の供給に関すること

大井川農業協同組合

圃場の団地化に向けた支援、有機稲作研究会、有機質肥料の開発、新規就農者への支援、有機肥料・有機資材の販売、有機農産物の流通、有機栽培への転換支援に関すること

藤枝商工会議所

市内飲食店との連携、消費拡大に関すること

生活クラブ生協静岡 志太支部

有機農産物のPR及び消費拡大に関すること

市内飲食店

有機農産物のPR及び消費拡大、加工品の開発に関すること

れんげじオーガニックマーケット

有機農産物のPR及び消費拡大に関すること

志太地区でオーガニック給食を進める会

学校給食における有機農産物の食材提供に関すること

有機の郷・藤枝

有機農産物の生産、消費拡大等に関すること

6. 資金計画

別紙のとおり

7. 本事業以外の関連事業の概要

8. みどりの食料システム法に基づく有機農業の推進方針について

静岡県と共同で基本計画を策定し、本計画に沿った推進を図る。

9. その他

## 6 資金計画

	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
区分	1. 生産段階 <u>13,478千円</u>  <b>【内訳】</b> ・圃場の団地化 (地域計画の策定) 9,878千円  ・有機農産物の海外輸出 への支援 1,200千円  ・有機圃場転換への支援 400千円  ・スマート農業機器導入 への支援 2,000千円  2. 流通、加工、消費等 <u>4,573千円</u>  <b>【内訳】</b> ・学校給食への有機食材 の提供 2,721千円  ・幼児保育施設への有機 茶の導入 1,435千円  ・消費PR活動 417千円	1. 生産段階 <u>16,078千円</u>  <b>【内訳】</b> ・圃場の団地化 (地域計画の策定) 9,878千円  ・有機農産物の海外輸出 への支援 1,800千円  ・有機圃場転換農園への 支援 2,400千円  ・スマート農業機器導入 への支援 2,000千円  2. 流通、加工、消費等 <u>1,840千円</u>  <b>【内訳】</b> ・学校給食への有機食材 の提供 1,294千円  ・幼児保育施設への有機 茶の導入 46千円  ・消費PR活動 500千円	1. 生産段階 <u>6,400千円</u>  ・有機農産物の海外輸出 への支援 2,000千円  ・有機圃場転換農園への 支援 2,400千円  ・スマート農業機器導入 への支援 2,000千円  2. 流通、加工、消費等 <u>1,737千円</u>  <b>【内訳】</b> ・学校給食への有機食材 の提供 1,591千円  ・幼児保育施設への有機 茶の導入 46千円  ・消費PR活動 100千円	1. 生産段階 <u>6,600千円</u>  ・有機農産物の海外輸出 への支援 2,200千円  ・有機圃場転換農園への 支援 2,400千円  ・スマート農業機器導入 への支援 2,000千円  2. 流通、加工、消費等 <u>1,996千円</u>  <b>【内訳】</b> ・学校給食への有機食材 の提供 1,850千円  ・幼児保育施設への有機 茶の導入 46千円  ・消費PR活動 100千円	1. 生産段階 <u>6,800千円</u>  ・有機農産物の海外輸出 への支援 2,400千円  ・有機圃場転換農園への 支援 2,400千円  ・スマート農業機器導入 への支援 2,000千円  2. 流通、加工、消費等 <u>2,372千円</u>  <b>【内訳】</b> ・学校給食への有機食材 の提供 2,226千円  ・幼児保育施設への有機 茶の導入 46千円  ・消費PR活動 100千円
合計	18,051千円	17,918千円	8,137千円	8,596千円	9,172千円

※4の取組内容に記載されているが資金計画に反映されていない予算については今後調整する。